



～むかし遊びから広がる～ 遊びの世界

全8回



昔遊びや身近な素材を使った遊びを通して、子どもとの関わり方や「遊び」を通じた地域でのボランティア活動について学ぶ講座です。講座後半では、地域活動に向けた保育園での実習も行い、講座終了後は参加者同士で新規団体を立ち上げ、地域で活動することを目指します。



【開催日時】 9月～12月の以下水曜日、午前10時～12時（全8回）

①9月9日、②9月30日、③10月14日、④10月28日、
⑤11月11日、⑥11月25日、⑦12月9日、⑧12月23日

	テーマ	概要
第1回	人と人をつなぐ 遊びとおもちゃの役割	地域の力が弱まりつつある現在に、おもちゃや遊びができる事は何か？全国のおもちゃ美術館の実践から学びます。
第2回	昔のおもちゃから学ぶ ー紙コップのおもちゃを作ろうー	紙コップを使って、日本の郷土玩具の仕組みを利用したおもちゃを手作りしてみましょう。
第3回	遊びの中で大切なこと ー紙皿で遊ぼうー	子ども達の遊びの中で大切なことは「自分で決める事」と「他者と関わる事」。紙皿を使ったおもちゃを作る中で、この2点を体験しましょう。
第4回	けん玉とジェリクの遊び実践	けん玉が苦手な方でも楽しめる遊びや、上手くなるポイントを学びましょう。シンプルな構造で遊びが広がるおもちゃを使って、遊びを作ってみましょう。
第5回	地域活動実践に向けての企画立案	保育園での「遊びボランティア実習」に向けて、チームに分かれて企画を作りましょう。
第6回	子ども達との実践	今まで学んだ事を活かして、実際に子ども達と遊びを展開してみましょう。 ※「ほっぺるランド上落合」での実習を予定しています。
第7回 (フォローアップ①)	最終回の振り返り・ 団体活動のこれからについて	最終回に開催した実践研修の振り返りを行い、今後の団体活動の進め方についての話し合いをしましょう。
第8回 (フォローアップ②)	東京おもちゃ美術館 見学会 ※入館料（団体割引適用後：1,000円）は、 参加者のご負担となります。	東京おもちゃ美術館（新宿区四谷4-20）で新しいおもちゃや遊びを体験しながら、館内で活動する「おもちゃ学芸員」との関わりを通じて、子ども達とのコミュニケーション力を高めましょう。

講師プロフィール



東京おもちゃ美術館

岡田 哲也 氏

現在、東京おもちゃ美術館及び、全国の姉妹おもちゃ美術館の人材育成などを担当し、全国の幼稚園・保育園・子育て支援センター等で、おもちゃと遊びを広げるワークショップを展開している。

【おもちゃコンサルタント】

駒沢女子短期大学・植草学園大学・敬愛短期大学・京都女子大学・群馬パース大学 非常勤講師

都立立川学園・都立葛飾ろう学校・大塚ろう学校 早期教員相談支援員

NHK Eテレ『まいにちスクスク』／テレビ東京『シナぷしゅ』／TBS『ラヴィット』出演

【対象】 区内在住・在勤・在学の方 12名

子どもが好きな方、地域でボランティア活動を始めてみたい方、大歓迎です！

【申込】 令和8年9月1日（火）までに ささえーる中落合へ電話または直接。

※応募者多数の場合は抽選となります。



会場・お問い合わせ

ささえーる 中落合

会場詳細は区公式ホームページをご覧ください。（下のQRコードからご確認頂けます）

〒161-0032 新宿区中落合1-7-1

TEL:03-3565-6375 / FAX:03-3565-6376

受付時間：日曜日、12/29～1/3を除く午前9時～午後6時

